

# 第5回 PFI 事業ベストパートナーズアワード 開催レポート

開催日時 : 2019年5月9日(木) 午後1時~午後2時

会場 : 八尾市立病院 北館 501 会議室

八尾市立病院では PFI 事業契約に基づくインセンティブ制度を 2014 年度より運用しています。具体的には下記の 3 タイプでの運用となります。

- ① 新規/改善提案の実施による「病院収益の向上」または「病院事業のコスト削減」に対する貢献
- ② 病院の健全経営達成に対する貢献
- ③ 継続的なサービスの維持・向上に対する評価

上記②「病院の健全経営達成に対する貢献」については病院利益からのインセンティブ支払いの対象となっており、2013 年度業務に対し 90 万円、2014 年度業務に対し 94 万円、2015 年度業務に対し 249 万円、2016 年度業務に対し 169 万円、2017 年度業務に対し 132 万円の支払いが SPC に対して行われています。

そして、上記③「継続的なサービスの維持・向上に対する評価」として SPC から推薦した 3 業務による、モニタリング委員及び事業評価部会員に対するプレゼンテーション「PFI 事業ベストパートナーズアワード」が 2019 年 5 月 9 日に開催されましたので、その開催結果について報告させていただきます。

2017年度までの取組として

**接遇力 Up 大作戦**  
2017/11/1~12/10

私たちは、患者様の始まりと終わりの役割を持つ、病院のイメージメーカーです！

1. 接遇

毎年 患者満足度アンケート前の11月を接遇強化月間とし、一ヶ月間だけの取組みを行っていました。2017年は、Week目標を設定、名札に“あっぶちゃん”をはり、意識づけを行いました。

接遇力キャンペーン  
キャラクター  
あっぶちゃん

**課題の改善 ④展示物の落下防止**

ピクチャーレールを設置し、吊り下げ方式で子ども達の作品を展示。

プレゼン① 医療事務

プレゼン② 院内保育

■継続的なサービスの維持に向けて (SPC 推薦)

\* 患者サービスの向上

- ・個別『付加食』提供食数の削減への取り組み
  - ①付加食サービス対価のコスト縮減。
  - ②管理栄養士、厨房スタッフの業務軽減。

< 月別提供実績 > … 抜粋

年度	2018年 4月	2018年 12月	2019年 2月	2019年 3月
提供数	2,540件	3,102件	1,373件	1,745件
対価	177,800円	217,140円	96,110円	122,150円

- ・『付加食』提供基準を明確にする為、栄養委員会等で協議を重ね看護部からの協力も頂き、付加食提供への認識が確立。

プレゼン③ 食事



質疑応答

対象業務を担当する SPC のマネージャー及び協力企業より 1 年間の取り組みについてのプレゼンテーションを実施したうえで、日常の業務に対する評価を踏まえて推薦 3 業務に対する審査員投票が行われました。

審査結果は以下の通りです。

- 1 位 医療事務業務（ニチイ学館）
- 2 位 院内保育ルーム運営業務（ヒューマンライフケア）
- 3 位 食事の提供業務（シダックスフードサービス）

なお、5 月 22 日（水）病院運営会議終了後、PFI 事業ベストパートナーズアワードの表彰式が開催され、田村茂行病院長より 3 業務の業務責任者に表彰状が授与されました。



長期契約・性能発注という PFI の特徴を最大限発揮するため、PFI 事業者全体で「病院の 1 部署・1 職員として機能する」ことを目標の 1 つとして掲げ、その実現に取り組んでおります。

5 回目を迎え、イベントとしては定着した感もある「PFI 事業ベストパートナーズアワード」ですが、毎回プレゼンテーションのレベルも向上し、自分たちの積極的な取り組みを理解いただくことにより、より一層の院内コミュニケーションの活性化にもつながるのではと期待しています。

今後も「八尾市立病院チーム」の一員としてサービスレベルの向上、自主的・積極的な品質管理に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

2019 年 5 月 31 日  
八尾医療 PFI 株式会社